

受付番号	令和2年 6月 11日
/	午前 8時 00分受領

令和2年6月11日

胎内市議会議長 薄田 智 様

胎内市議会議員 天木 義人

一般質問通告書



胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問項目	質問の要旨	質問の相手
市長方針と財政について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市長の任期も残すところあと1年余り、市長就任時の方針である「市民協働」「選択と集中」「未来への投資」の進捗状況は。 2. 中学校の部活問題、小中学校の統合問題、保育園の再配置問題について市長の考えは。 3. 財政再建についての市長の基本的な考えは、歳出削減か。 4. 来年度の税収は新型コロナウイルス等の影響により減収が見込まれると思うが、来年度も事業見直しを行うのか。行うとすれば基本的な方針は。 5. 本庁舎、黒川庁舎内の施設管理、事務経費等の削減への取り組みは考えていないか。 	市長
指定管理者制度と委託事業について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 指定管理者制度が施行されて十数年が経ち、民間企業による技術及び創意工夫により、効率的かつ質の高いサービスの提供が可能であるとされているが、創意工夫、サービス提供、集客力、経費削減等、どの様な変化があったのか、経営の効率化はなされているのか。 2. 指定管理者選定結果については、指定管理者の指定手続き等に関する条例施行規則の規定に基づき、経過及び理由を公表しな 	市長 教育長

<p>空き家問題、市有地について</p>	<p>ければならないが、審査項目、採点結果等についても公表すべきでは。</p> <p>3. 指定管理者及び施設の業務委託業者との間で契約内容に不備があり契約期間満了前での契約解除で問題が発生したが、胎内市「公の施設」の管理方法に係る指針（ガイドライン）の改定を行わないのか。また、この問題が発生後に締結された協定書や委託契約書の内容の見直しは行われたのか。</p> <p>4. 委託施設（シンクルトン記念館、クレーストーン博士の館等）において予約制、指定日開館等があるが、入館者数は。今後市としての対応は、休館、廃止か。</p> <p>5. 委託施設の委託料等の経費削減は検討しているのか。</p> <p>1. 高齢者世帯、高齢者一人世帯等の増加に伴い、今後も空き家の増加が見込まれるが、その対策、啓蒙活動は行っているのか。</p> <p>2. 特定空き家の現状と対策計画はどの様になっているのか。</p> <p>3. 空き家の確認は五年毎ではなく、毎年確認し早期の対策はできないか。</p> <p>4. 空き家の再利用は空き家バンクだけでよいのか。他の再利用は検討していないのか。（リフォームして移住住宅、貸家、社宅等）</p> <p>5. 空き家管理組織の設立等により、空き家管理者制度はできないものか。</p> <p>6. 使用する予定がなく、宅地等として使用可能な市有地はどれ位あるのか。売却促進の計画は。</p> <p>7. 黒川団地旧市営住宅 26～32 号跡地と旧胎内市教職員住宅の利用計画は。</p>	<p>市長</p>
----------------------	--	-----------



受付番号	令和2年6月11日
2	午前8時10分受領

令和 2年 6月11日

胎内市議会議員 薄田 智 様

胎内市議会議員 羽田野 孝子

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問項目	質問の要旨	質問の相手
新型コロナウイルス感染症対策（PCR検査・病床数確保）について	<p>今のところ、新型コロナウイルス感染症を胎内市においては最小限の感染者に抑えることができた。今後の第2波に向け、PCR検査体制と医療体制を抜本的に拡充することが求められている。今までの対応の振り返りと今後の取り組みについて伺う。</p> <ol style="list-style-type: none">1、胎内市でPCR検査を受けた人数と内訳。2、感染者の経過と市の対応・教訓について。3、第2波に向けてのPCR検査センターの設置や発熱外来、病床数の確保などの整備について。4、今後の感染症対策に向けても保健所体制の強化・医療体制の拡充が求められているが、市長の考えを伺う。	市長
知的・精神障害者の雇用について	<p>2020年3月23日の新潟日報で「知的・精神障害者雇用について」自治体へのアンケート結果から雇用が進んでいない現状が出ていた。胎内市の障害者雇用の現状について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none">1、障害者雇用の市の計画。2、障害者雇用の実態。3、サポート体制がとられているのか。	市長

質問項目	質問の要旨	質問の相手
紙おむつの支給について	<p>今までに、3人の市民から紙おむつについて要望があった。①紙おむつの支給を増やしてほしい。②2種類使っているのをその都度選べるようにしてほしい。③村上市のように助成券にして購入先を選べるようにしてほしいの3点であった。下記について何う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、紙おむつの給付状況について。 2、在宅介護を続けるうえで切実な要望であり、枚数を増やせないか。助成券にして介護者が選んで買えるようにできないか。 	市長

受付番号	令和 2年 6月 11日
3	午後 3時 10分 受領

令和 2年 6月 11日

胎内市議会議長 薄田 智 様

胎内市議会議員 丸山孝博

一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。



質問事項	質問の要旨	質問の相手
新型コロナに対する認識と対応等について	<p>市長の認識と対応について</p> <p>①新型コロナウイルスの大流行は、新自由主義のもとでのグローバル経済の仕組みがもたらしたと指摘されているが、どうか。</p> <p>②内需や国内農林水産業を犠牲に、地球のどこからも食料、物、エネルギーを持ってきて、賃金の安いところへ生産拠点を移転する経済がポストコロナでは根本的に見直されるときにきていると思う。市の産業政策、農政も地域循環型に切り替えていくことがせまられると思うが、どうか。</p> <p>第二次臨時交付金の活用などについて</p> <p>①保育園児、小中学生、低所得者などに夏用マスクを配布する</p> <p>②飲食店等に第二次給付金を支給する</p> <p>③上下水道の基本料金を一定期間免除する</p> <p>④公営住宅家賃を一定期間軽減する</p> <p>⑤未満児の保育料を一定期間軽減する</p> <p>⑥学校給食費を一定期間軽減する</p> <p>⑦奨学金受給学生に一定額支給する</p> <p>⑧持続化給付金の対象となっていない売り上げが減少した業者への市独自の給付制度を創設する</p> <p>⑨小中学校の体育館や特別教室等に、災害時の避難所になることも含めエアコンを設置する</p> <p>避難所について</p> <p>①「3密」を避けるため多様な避難所を必要数確保する</p> <p>②生活衛生環境を強化するための対応</p> <p>教育について</p> <p>①「3密」を避けるための少人数指導と発熱等による対応と現状</p> <p>②教職員の感染拡大を防ぐための予防対策と現状</p>	市長 教育長



受付番号	令和 2 年 6 月 12 日
4	午前 9 時 29 分 受領

令和 2 年 6 月 12 日

胎内市議会議長 薄 田 智 様

胎内市議会議員 坂上 隆夫

一 般 質 問 通 告 書

胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
胎内スキー場の休止について	<p>昭和 40 年、村長が「毎年雪にいじめられるのではなく雪の降るのが楽しい、そして出稼ぎのない村にしたい」との思いで、若手職員が中心となって木々を切り倒し滑走コースを作り、リフトが一基だけの手作りスキー場ができました。今では下越最大級のスキー場です。雇用の場、課外授業、ジュニアの育成など幅広い分野で利用されているが、来シーズンの休止にとまどっている関係者や地域住民が多い中で、今後の対応について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 毎年働いていた従業員への対応について伺う。2. スポーツ少年団のジュニアレーシングチームが練習会場として利用しているが、今後はどうするのか伺う。3. オフシーズンのスキー場の更なる有効活用の考えはあるのか伺う。4. 来シーズン事業継続の署名活動が起きているが考えを伺う。5. クラウドファンディングによる運営を目指すとしたが、課題はないのか伺う。	市長
小中学校の新型コロナウイルス対策について	<p>新型コロナウイルス感染拡大で休校となっていたが、再開された。感染予防など色々な対策を取りながら学校を再開しているが、今後の取り組みについて伺う。</p>	教育長

	<ol style="list-style-type: none">1. 小中学校の夏休み期間が短縮されたが、暑さ対策はどうなっているのか伺う。2. GIGA スクール構想を予定しているがいつ頃行うのか。課題はあるのか。GIGA スクールサポーターの役割は何か伺う。3. 学校行事の予定はどうなっているのか伺う。	
--	--	--

受付番号	令和2年 6月12日
5	午前 10時 20分受領

令和2年6月12日

胎内市議会議長 薄田 智 様

胎内市議会議員 渡辺 秀敏

一 般 質 問 通 告 書



胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問項目	質問の要旨	質問の相手
新型コロナウイルスに対する経済対策について	<p>全国において緊急事態宣言は解除されたものの第2波、第3波も懸念される中、経済への影響はまだまだ計り知れないものがあります。そこで、次の点についてお伺いいたします。</p> <p>1、経済支援について</p> <p>6月4日にまちづくり常任委員会と商工会との間で意見交換会を行わせていただきましたが、ご存じのとおり、特にサービス部会と商業部会における収入が激しく落ち込んでいます。既に支援策を講じてはいますが、まだまだ不十分であるとのことでした。そこで、以下についてお伺いいたします。</p> <p>① 支援の内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一定期間、減収などの影響を受けている事業者や世帯に対して水道代等の減免ができないか。 ・宴会等の利用者に対して補助金を出してはどうか。 ・家賃補助はできないか。 <p>② 支援の対象について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3密を防ぐために利用客が減少している業種は飲食店や理美容業等以外にもあり、その中には家賃の支払いに困っている経営者もいる。そこで、影響を受けている他の業種への支援や業種に限定せず個別的な支援はできないか。 <p>2、財源の確保について</p>	市長

<p>新型コロナウイルスによる学習進度の遅れ対策について</p>	<p>十分な支援を行うためには国からの地方創生臨時交付金だけでは財源が足りないと思いますが、不足分を少しでも補うために、次のような方法はとれないかお伺いします。</p> <p>① ふるさと納税の使い道に新型コロナウイルス感染症対策の項目を追加できないか。</p> <p>② にいがた結プロジェクトのようなかたちで、クラウドファンディングや応援基金の設立を市独自でできないか。</p> <p>全国一斉休校で胎内市は3月3日から春休み前まで小中学校の休校を行い、その後も4月20日から5月6日まで、更に5月11日からも限定的に休校が行われた。全国的に言えることではあるが、この間の学習進度の遅れをどのように取り戻すかが大きな課題である。対策のひとつとして夏休みを短縮し、冬休みもその予定であるとのことであるが、まだまだ足りないと思われる。授業日数の確保とその他更なる対策についてお伺いいたします。</p>	<p>教 育 長</p>
<p>新型コロナウイルスによる医療福祉分野の対策について</p>	<p>第2波、第3波も想定したうえで、医療、福祉の分野においても長期的に対策を講じていく必要があると考えます。第一次的にはそれぞれの病院や施設が自主的に対策を講じていかなければならないことは当然ですが、限界も考えられます。医療や福祉も行政の範囲内であること、また、利用者の大部分が市民であることからすれば、病院や福祉施設に対する防護用具の補助なども必要ではないかと考えますがいかがでしょうか。また、病院や福祉施設で集団感染が発生した場合の対策についてお伺いいたします。</p>	<p>市 長</p>

受付番号	令和 2 年 6 月 15 日
6	午前 8 時 23 分 受領

令和 2 年 6 月 15 日

胎内市議会議員 薄田 智 様

胎内市議会議員 小野 徳 重

一 般 質 問 通 告 書

胎内市議会会議規則第 62 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。



質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
胎内スキー場の運営について	<p>胎内スキー場は昭和 40 年に開設し、冬期間のスポーツ施設として下越地区では数少ないスキー場であり、地域住民はもとより近郊からも利用客が訪れ賑わっていた施設である。また、地元では学校の課外授業にも取り入れられるなど、子どもの頃からスキーに親しむ文化が根付いており、市民にとってスノー文化の拠点として長く親しまれてきました。昨年度は極端な小雪によりオープンしてから一日も営業できないという残念なシーズンとなってしまいました。そんな中、小雪や新型コロナウイルスの感染対策を理由に、市長は唐突に今年度のスキー場の営業は休止するといった新聞報道がなされ、議会はじめ関係者は非常に驚いたところである</p> <p>そこで、市長に伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スキー場は胎内市の観光事業を展開する中で、地域資源として非常に高いウェイトを占めていると考えるが、市長の見解を伺う。 2 新型コロナウイルスの先が読めない早い時期に休止を決定した理由を伺う。 3 休止を決定する過程の中で、スキー場に係わる関係団体と事前協議を行ったのか伺う。 4 市長は第三の経営者やクラウドファンディングの活用を念頭に存続の可能性を模索していることに敬意を表するが、今年度休止について再考の意思はないか伺う。 	市 長

<p>入札最低制限価格の見直しについて</p>	<p>入札は、地方公共団体などの公的機関が民間事業者に業務を発注する調達制度であるが、地方公共団体における発注はその財源が税金によって賄われるものであるため、より良もの、より安いものを入札で調達しなければならない。新潟県は県財政の厳しい現状を踏まえ、各事業のコスト削減を図る観点から、入札最低制限価格を現行の91%以上から予定価格の75%～92%に見直し、来年4月から適用するとしている。これらを踏まえ市長に伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 胎内市の工事等の発注に伴う入札最低制限価格は予定価格の何%に定めているのか伺う。 2 ここ1年間の平均落札率は何%か。 3 市内業者の育成も大事であるが、落札率を下げても支出を抑え財源の確保を最優先すべきと思うが、市長の見解を伺う。 	<p>市長</p>
<p>避難所開設時における新型コロナウイルス感染対策について</p>	<p>新型コロナウイルス感染症は、今のところ終息の目途はついておらず、有効なワクチン及び治療薬も開発されていない現状である。また経済活動に伴う人の動きに合わせ、第2波、第3波の感染拡大が予想されている。引き続き徹底した行動の変化が必要であり、新たな感染者が限定的となった地域でも、再度感染が拡大する可能性があり、長丁場に備え、国では「新しい生活様式」に移っていく必要があることを提唱している。</p> <p>これらを踏まえ市長に伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 これから梅雨時期に入り、各地で集中豪雨により自然災害の発生が懸念される場所であるが、当市において避難所を開設した場合、国の示す「新しい生活様式」での避難者受け入れ体制は確立されているのか伺う。 	<p>市長</p>

受付番号	令和 2年 6月 15日
7	午前 9時 54分 受領

令和 2年 6月 15日

胎内市議会議長 薄田 智 様

胎内市議会議員 八幡 元弘

一般質問通告書



胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
新型コロナウイルスの影響と今後について	<p>①当初の事業への影響について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初予算で予定している事業に対する影響はあるのか、その影響はどの程度なのか。 ・あるとすれば、その中でも大きな影響を受けるのはどのような事業なのか。 <p>②イベントへの影響について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響はしばらく続くと思われる。各種イベントは、中止や規模縮小、内容変更を余儀なくされている。来年度以降のことも考慮し、イベント等の実施の基準や目安をある程度示すことはできないか。 ・イベントの規模や内容を、根本的に見直す必要が生じるのではないのか。 <p>③災害発生時の避難、避難所について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年、全国で自然災害が頻発している。自然災害の種類にもよるが、災害が発生した際の避難所について、コロナ感染防止も含め、これまでとは異なる形態の避難所の開設、運営の必要があると思われる。どのような対応を想定しているのか、その中でこれまでと大きく異なる点はどのような点か。 ・これからは災害発生時に自宅に留まることも想定される。避難所に避難するのか、または自宅に留まるのかのガイドラインは設けることはできるか。 	市長 教育長

- ・新しい生活様式に沿った避難の仕方、避難所の利用方法の周知徹底を早急に行う必要があると思われる。どのように周知徹底を進めていく予定か。

④防災訓練について

- ・毎年実施している防災訓練は、例年通り実施する予定か。
- ・実施する場合、どのような内容で行うのか。

⑤保育園・こども園・小学校・中学校について

- ・新しい生活様式を踏まえて、保育園・こども園、小学校、中学校の運営方法はどのようになっているのか。
- ・保育園・こども園、小学校、中学校で感染者が発生した場合、どのように対応するのか。
- ・今までと異なる環境となっている中で、精神的なケアも必要になるとと思われる。どのように行うのか。

⑥飲食業界の活性化について

- ・自粛ムードが残っている現状で、気軽に外食や宴会を行いにくい雰囲気がある。市として、この雰囲気を和らげる取り組みやある程度のルール作りを飲食店組合と検討してはどうか。

⑦新潟食料農業大学の学生への支援について

- ・市から県外にいる胎内市出身の大学生や専門学校生に特産品を送付予定である。新潟食料農業大学の学生は朝市への出店や「はるかなた」のブランド化へのネーミングなどで市と関係があり、貢献もしている。新潟食料農業大学の学生にも同様の支援を行えないか。または、「はるかなた」を支援品として検討してはどうか。

⑧暑さ対策について

- ・ここ数年、胎内市は夏の気温が高いことで有名になった。市役所などは冷房の設定温度は28度である。市民も職員もマスクを着用して、来庁したり職務を行っている。コロナの感染拡大防止と地球環境への負荷の軽減のバランスは難しいが、冷房の温度を変更することや少しでも快適にする方策などは考えているのか。

胎内市議会議員 薄田 智 様



受付番号	令和 2 年 6 月 15 日
8	午前 9 時 56 分 受領

一 般 質 問 通 告 書

令和 2 年 6 月 15 日
胎内市議会議員 渡辺 栄六

胎内市議会会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質 問 の 要 旨	質問相手
災害時の新型コロナウイルス感染症対策について	<ol style="list-style-type: none">1、 感染症防止は密集、密閉、密接の「3密」を避けることが基本となる。避難所への過密を抑制するための避難体制と避難所の点検は。2、 避難所の感染リスクに対するマスクや消毒液、間仕切りなどの備蓄品の確保は。3、 感染症から乳幼児を守るため、断水時でも粉ミルクのようにお湯で溶かす必要がなく使える液体ミルクを備蓄する必要があるが。4、 ウイルス感染対策を取り入れた市の防災訓練や、防災ガイドライン、防災ガイドブックなどを含めた地域防災計画の見直しは。	市 長
新型コロナウイルス感染予防による高齢者の健康について	<ol style="list-style-type: none">1、 新型コロナウイルス感染拡大を抑えるため外出自粛が続き、それによる高齢者の健康への影響も危惧される。高齢者の健康を守るためにフレイル予防などの健康支援の取り組みは。2、 介護予防施設やお茶の間サロンなどの実施状況と、訪問介護、通所介護の利用状況。それに伴う高齢者の健康への影響は3、 高血圧や糖尿病、認知症など基礎疾患がある方が医科受診を控えることや、高齢者が健診をためらい重症化するリスクが高まることはないか。	市 長

(2 枚目中 1 枚目)

<p>小中学校の長期休校による影響について</p>	<p>4、一人暮らしの高齢者や、高齢者のみの世帯への見守り支援は。</p> <p>1、新型コロナウイルスの影響で休校の長期化による学校行事の見直しや、学習の遅れを取り戻すには。</p> <p>2、感染拡大の影響で臨時休校、授業再開の繰り返しや、休校延長など自治体間における学力の格差解消については。</p> <p>3、新学習指導要領に基づく年間の学習内容と、オンライン学習環境の整備は。</p> <p>4、これまでの長期休校措置を踏まえ、感染拡大第2波、第3波に備えた学習計画や、休校、分散登校、学童保育の在り方は。</p>	<p>教 育 長</p>
---------------------------	--	--------------

受付番号	令和 2 年 6 月 15 日
9	午前 10 時 00 分 受領

令和 2 年 6 月 15 日

胎内市議会議長 薄田 智 様

胎内市議会議員 森本 将司



一般質問通告書

胎内市議会 会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
市における新型コロナウイルス感染症対応全般について	<p>(1) 財政調整基金を取り崩して各自治体が独自の施策に取り組んでいるが、今後第2波と続いた際にどこまで踏み込むというような考えはあるのか。</p> <p>(2) 市税の納付に猶予期間を設けるとのことだが、市税の他にも設ける予定はあるのか、また減収による次年度の予算編成への影響は。</p> <p>(3) 今後の公共事業、スマートインターチェンジや洋上風力発電事業への影響はあるのか？</p> <p>(4) プレミアム付き商品券が盛況であるが買えない人が出る時点で公平性を欠くように思う。額は少なくとも市民全員に行渡るような市内商品券の考えは。</p> <p>(5) 飲食店への影響が特に大きい終息後に還元される飲食券をふるさと納税やクラウドファンディングを活用できないか。</p> <p>(6) 入札制度において胎内市は他市に比べ条件が緩い為、市外業者が入り、市内の業者は厳しいと言われる。公平性については理解するが、現状苦しいと言われる市内業者を守ることも必要であると考えるが市長の考えを伺う。</p>	市長

(2枚中1枚目)

	<p>(7)新発田市、聖籠町との定住自立圏における今後のインバウンドの見通しは。</p> <p>(8)今年度はイベントが軒並み中止となり、残念に思っている市民も多い、せめて花火の打ち上げを行って市民を勇気付けたりできないものか。</p> <p>(9)妊産婦の肺炎感染は重症化することが多い。妊産婦のPCR検査に補助を出している自治体もあるが胎内市としてはどうか。</p> <p>(10)GIGAスクール構想において、当初のタブレットを活用した授業から、休校時における遠隔授業に利用するというような考えに変わってきているように思うが、現状の制度設計では対応できないように思う。今後、第2波等で授業時間が不足した際には自治体間で学力格差が広がるように思うが、市として独自に取り組むというような考えはあるか。</p> <p>今シーズンの休業からクラウドファンディングによる事業の継続へと方針転換がなされたがスキー場の今後について伺う。</p> <p>(1)クラウドファンディングの目標額が2000～3000万円とのことであるが届かなかった場合どうなるのか。また来年度以降はどうするのか。</p> <p>(2)株式会社胎内リゾートとしての事業再開の判断基準はあるのか。</p> <p>(3)辺地債を活用して施設の改修もおこなったが今後の残りの改修は。</p>	<p>教育長</p> <p>市長</p>
--	---	----------------------

胎内スキー場について